

全国数学教育学会 第58回研究発表会 プログラム 於:広島大学大学院人間社会科学研究科・教育学部【東広島キャンパス】 日時:令和5年6月24日(土)・25日(日)

<第1日> 6月24日(土)

10:00~11:30 若手研究支援委員会企画:C会場(L104)  
講師:下村岳人先生(島根大学教育学部小学校教育専攻講師)

12:00~13:00 受付

※1件の研究発表の時間は25分(発表15分・質疑応答10分)です。

①数学教育学論 ②認知・理解・思考 ③カリキュラム ④表現,説明と証明,コミュニケーション ⑤内容論・教材論(数領域)  
⑥内容論・教材論(図形領域) ⑦学習指導方法論(テクノロジー等の活用含む) ⑧教師教育 ⑨その他

	(座長)	A会場(L205) 岩崎 浩	B会場(L206) 和田 信哉	C会場(L104) 加藤 久恵	D会場(L107) 馬場 卓也
1	13:00	A-1 ⑧ 佐々木徹郎(愛知教育大学名誉教授)  生命論的アプローチとしての教師教育: 数学教育から教師教育へ	B-1 ④ 八神純一(横浜国立大学教育学部附属横浜中 学校)・両角達男(横浜国立大学)  単元「空間図形」における説明や定義をする活 動と生徒の概念形成	C-1 ② Gerardo Manuel Garcia(Naruto University)  Reading and writing mathematics, in 4th grade of Primary Education in Nicaragua:Relational symbols and mathematical sentences	D-1 ⑦ 池田大徳(佐賀県武雄市立若木小学校)  道徳的判断力と社会的オープンエンドな問題を 通して育成する社会的判断力との関連につい ての考察:問題解決過程における児童の様相に焦 点を当てて
2	13:25 14:00	A-2 ⑦ 成瀬政光(早稲田大学本庄高等学院・早稲田大 学大学院教育学研究科院生)・宮川 健(早稲 田大学)  探究型学習のタスクデザインに向けた基本教授 モデルの構築:定積分についての基本認識論モ デルと教授実験をもとにして	B-2 ⑤ 両角達男(横浜国立大学)・八神純一(横浜国立 大学教育学部附属横浜中学校)  単元「多項式」における式を読む活動と事柄の 解釈との往還による数学的探究	C-2 ⑧ Velasquez Castillo Melissa Lizbeth(Okayama University)  Lesson study outside Japan: A proposal for Nicaragua Learning from other countries experiences	D-2 ⑤ 奥修平(広島大学大学院 院生)  数列における問題解決能力の育成: コンピューショナルシンキングに着目して
3	14:10 14:35	A-3 ⑤ 袴田綾斗(高知大学)・小川俊彦(早稲田大学研 究生)・吉川昌慶(兵庫教育大学)  大学数学教育における探究学習の特徴:「フィボ ナッチ数列の剰余列」を題材とするSRPの事例 研究	B-3 ④ 酒井道太(兵庫教育大学大学院連合学校教育 学研究科院生)・岡崎正和(岡山大学学術研究 院)  小学校下学年の算数における説明の記述の発 達の様相:「なんばんめ」と「図にあらわして考え よう」における児童の記述の比較を基にして	C-3 ⑦ Salvador Enrique Rodriguez Hernandez(Naruto University)  Analysis of the Homework Management Skill, Academic Self-Regulation Ability, and Mathematical Performance in Salvadorean 8th- grade Students and Exploration of their Teachers' Mathematics Subject Knowledge	D-3 ⑦ 貝畑健太(鳴門教育大学大学院 院生)  GeoGebraの活用による空間概念の形成に関 する研究:直方体の面や辺の平行・垂直の指導 に焦点を当てて

	14:35 14:45	休憩(10分)			
	(座長)	國岡 高宏	近藤 裕	宮川 健	松島 充
4	14:45       15:10	A-4 ②  石川雅章(愛知教育大学)  文章題の学習は数学的モデル化能力の育成に寄与するのか?:「読解力」の視点から	B-4 ②  金子禎(広島大学大学院 院生)  問題設定を用いた中国数学教育におけるディープラーニングに関する研究:認知・感情の観点から	C-4 ④  見浦佳葉(広島大学大学院 院生)  小学校教師志望学生の(反)例による説明に対する認識に関する研究	D-4 ①  河村真由美(大分大学)  コモグニション論を援用したアイデンティティ研究のための方法論の検討
5	15:20       15:45	A-5 ⑦  石橋一昂(岡山大学)  自然頻度と図的表現を用いた原因の確率の指導	B-5 ②  安部喜敬(広島大学大学院 院生)  ザンビア共和国における算数の診断的アセスメントテストと評価ルーブリックの検討:事前調査をもとにした正答・誤答分析の結果から	C-5 ⑤  諸橋保(農林水産消費安全技術センター)  合成数の規則性について: 合成数と平方数の関係性	D-5 ②  中尾真也(関西福祉科学大学/兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科 院生)  振り返りへの教師の介入を捉える分析枠組みの検討:Lobato et al. のThe Focusing Frameworkを手掛かりに
6	15:55       16:20		B-6 ⑧  友定章子(広島大学大学院 院生)・真野祐輔(広島大学)  算数科授業研究における教師の観察活動に関する研究:理論的枠組みの比較検討	C-6 ②  紙本裕一(東京未来大学)・福田博人(岡山理科大学)  BCCWJを用いた文章表現の意味理解の限界についての分析:名詞,動詞,接続詞,形容詞,副詞,記号に着目して	D-6 ②  紋谷恒洋(埼玉大学大学院 院生)・松原和樹(埼玉大学)  フロー理論にもとづく学びひたる算数教室の創造に向けて:ハンズオン・マス教材を用いた実践
	16:20 16:30	休憩(10分)			
	16:30 18:00	開会行事・総会(16:30~18:00):A会場(L205)			

<第2日> 6月25日(日)午前

	(座長)	A会場(L205) 小山 正孝	B会場(L206) 二宮 裕之	C会場(L104) 日野 圭子	D会場(L107) 佐々 祐之
7	9:00	A-7 ⑦  佐藤学(秋田大学)  算数・数学における発展的思考・態度の形成過程を捉える枠組みの検討	B-7 ⑦  中西隆(元広島大学大学院 院生)・馬場卓也(広島大学)  批判的数学教育における「範例」の事例研究:住民と連帯した沼津工業高校の実践のケース	C-7 ⑨  Antero de Almeida NHANTUMBO(Naruto University)  Assessment and Competency Development:National Exams' Trends and Challenges in Primary Education	D-7 ④  西宗一郎(広島大学附属三原中学校)  数学の小集団活動における生徒間で生じるケアに関する研究
8	9:35	/	B-8 ⑨  木根主税(宮崎大学)・添田佳伸(宮崎大学)・渡邊耕二(宮崎国際大学)  数学教育における生徒の価値観形成に及ぼす教師の影響に関する研究(6):宮崎県教師Aの生徒の記述に基づく価値観形成過程の個別分析	C-8 ②  HERRERA TORRES Luisa Naomi(Naruto Univesity)  Applicability of Concrete-Pictorial-Abstract (CPA) Approach to Learn Ratio for Eight-grade Students in Honduras	D-8 ②  渡邊浩二(岡山大学大学院 院生)  中学校において構造の必要性を感じさせる授業の在り方の一考察:Harelの知的必要性を基にして
9	10:10		B-9 ⑧  石井洋(北海道教育大学函館校)  中学1年生の価値観形成に及ぼす数学教師の影響に関する研究:国際比較調査「第三の波」質問紙WIFItooを用いた北海道データ分析	C-9 ⑨  Mohammad Saiful Islam( Hiroshima University)  Development of mathematics teaching-learning materials to improve primary students' learning in Bangladesh	D-9 ①  西澤誠(高知県立高知東高等学校)  プラトニズムとラカトシュの可謬主義の共存可能性
	10:35	休憩(10分)			
	10:45	<p>講演会(全体会): A会場(L205)</p> <p>講演者: 山住勝広先生(関西大学文学部教授)</p> <p>演 題: 学校学習の脱カプセル化と小学校算数授業における拡張的学習 -成城学園初等学校での活動理論にもとづくチェンジラボラトリーの取り組みから-</p>			
	12:15	昼休憩			
	12:15				
	13:15				

<第2日> 6月25日(日)午後

		A会場(L205)	B会場(L206)	C会場(L104)	D会場(L107)
(座長)			吉村 直道	木根 主税	溝口 達也
10	13:15	共同研究 (13:15-14:45) 数学教育研究における理論のレビュー ○和田信哉(鹿児島大学), 上ヶ谷友佑(広島大学附属福山中・高等学校), 影山和也(広島大学), 服部裕一郎(岡山大学)	B-10 ⑤  渡辺信(生涯学習数学研究所)  全国学力・学習状況調査問題: 全国学力調査問題から数学教育を考える	C-10 ⑦  Ozoh Emenike Jeffrey (Saitama University)  AN ASSESSMENT OF THE OPEN-ENDED APPROACH FRAMEWORK TO SOLVING MATHEMATICS IN NIGERIAN ELEMENTARY SCHOOLS	D-10 ⑤  岩田光弘(筑波大学附属高等学校・早稲田大学大学院 院生)・宮川健(早稲田大学)  高等学校数学I「2次関数」における教えるべき知識の特徴:教科書のプラクセオロジー分析を通して
	13:40				
11	13:50		B-11 ⑨  青木孝子(東海大学)  警視庁令和5年警察官(I類)教養試験問題に関する考察:数的処理問題を中心として	C-11 ②  Mungalu Arthur(Hiroshima University)  Examining Primary School Learners' Strategies on Multiplicative Thinking in Southern Province of Zambia: A Pilot Study	D-11 ⑤  今野晃(早稲田大学大学院 院生)・宮川健(早稲田大学)  数学教育および数学教育学における数学的分析の特徴:F. Kleinの分析の分析を通して
	14:15				
12	14:25		B-12 ⑨  佐々木淳(下関市立大学)  テスト理論による数学基礎力テストの調査分析及び誤答分析:データサイエンスの項目を題材として	C-12 ⑥  指宿麻衣(奈良教育大学大学院 院生)  複合図形から多様な図形を見いだす子どもの様子に関する一考察:小学校第4・5・6学年への調査結果・分析を踏まえて	D-12 ⑧  小川俊彦(早稲田大学大学院教育学研究科 院生)・宮川健(早稲田大学)  探究時代における数学教師の専門性:「探究ゼミ」の共同デザインの分析を通して
	14:50				
	14:50	休憩(10分)			
	15:00				

	(座長)	山田 篤史 ②	加藤 久恵 ⑦	岡崎 正和 ①	清水 紀宏 ⑥
13	15:00	A-13 吉村直道(愛媛大学)  数学学習における構成的な学習と教授的な学習による学習過程の理解に関する比較研究 (1):小学校第6学年「比例のグラフ」に関する1年後調査結果について	B-13 大村陸人(岡山大学大学院 院生)  数学的モデリングコンピテンシーについての一考察: メタ認知の視点からの再考とその指導	C-13 和田信哉(鹿児島大学)・影山和也(広島大学大学院人間社会科学研究所)・上ヶ谷友佑(広島大学附属福山中・高等学校)・中川裕之(東京理科大学)  回折的方法論に基づく数学教育研究の展望と課題	D-13 杉野本勇氣(香川大学)・伊丹健人(香川大学教育学部附属高松小学校)  作図の不可能性を証明するための素地指導
14	15:35	A-14 早田透(鳴門教育大学)・阿部好貴(新潟大学)  ICT活用の動向に関する考察		C-14 上ヶ谷友佑(広島大学附属福山中・高等学校)・石川 雅章(愛知教育大学)・石橋一昂(岡山大学)・迫田 彩(広島大学附属福山中・高等学校)・青木孝子(東海大学)・渡辺 信(生涯学習数学研究所)  数学の生涯学習研究における3つの「文脈」: 活動場所の文脈, 活動参加者の文脈, 語用論的文脈	D-14 大橋亮河(神奈川県立永谷高等学校)  確率は事象の情報に対して適用されるという認識を育む教材の開発:ボードゲーム『コヨーテ』に着目して
	16:00	閉会行事(16:10~16:20):A会場(L205)			
	16:10 16:20				